

「わたしの図書館(室)のここに注目!!」

～北薩支部 阿久根市立図書館～

現在の阿久根市立図書館は、今年で開館60年となりました。市民に永く利用されている施設ですが、その成り立ちは特別なものです。建設されたのは昭和39年。当時の市報を見てみますと、「県下でも鹿児島市を除いてもっとも優秀なものになることでしょう。」と図書館への大きな期待を感じる記事が掲載されています。

実はこの図書館、個人の寄付により建てられたものなのです。寄付をされたのは栢(はし)庄右衛門さん。幼いころから厳しい生活の中、学び、努力をされ、阿久根で現在も続く会社を興された方です。庄右衛門さんは、郷土のために何か役に立ちたいと考えられ、図書館は市の文化センターだからこれを充実させたいとの思いが「新設」という形で結実したのでした。

それから半世紀以上が経ちましたが、図書館入口にある庄右衛門さんの銅像は今日も市民をあたたく迎えてくださっています。この思いを胸に、私たちもその期待に応えられるようこれからも活動을続けてまいります。

